

2017年3月期（第21期）
第3四半期 決算説明会資料

(2016年10月～12月)

2017年2月3日

日本通信株式会社

I. はじめに

(代表取締役社長 福田 尚久)

II. 第3四半期決算の概要

(代表取締役常務 片山 美紀)

III. 現在の取り組み

(代表取締役常務 片山 美紀)

IV. Q & A

<ご注意>

本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

はじめに

代表取締役社長

福田 尚久

1年前

2016年1月22日 新事業戦略発表



2016年1月22日 新事業戦略を発表



2017年2月上旬 Q3決算発表

- ① ソフトバンクユーザー向け格安SIM
- ② U-NEXTとの協業の成果
- ③ 「日本通信SIM」の進展

以上の点について、ご報告させていただきたい

ソフトバンクと合意

3月22日サービス開始

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| 2015.8.7 | ソフトバンクにレイヤー2の相互接続を申し入れ |
| 2016.9.29 | 接続協定に関する命令を総務省に申し立て |
| 2016.12.8 | 総務大臣が紛争処理委員会に諮問 |
| 2017.1.27 | 紛争処理委員会が総務大臣に対し答申 |
| 2017.1.31 | ソフトバンクと当社は3月22日にサービスを開始することで合意 |

U-NEXTとのパートナーシップ



月額課金ベースは2016年10月が底

ヤマダ電機がMVNO市場に参入



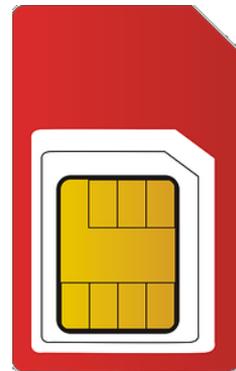
2017年1月25日 合併会社設立

Y.U-mobile株式会社

<Y.U-mobile株式会社 代表取締役社長 二宮 康真 様のコメント>

日本通信株式会社の設備を利用したサービスを広く展開し
競争が激化する MVNO 業界を勝ち抜き、魅力的で快適な
インターネットサービスの利用促進に貢献してまいります

2017年夏



日本通信SIM

HLR / HSS

日本通信 コアネットワーク

2017年1月16日、欧州のBICS社と「フルMVNO」で合意

業績予想の修正及び来期指針

(百万円)	2017年3月期		2018年3月期
	期初業績予測 (2016.4.27)	修正業績予測 (2017.2.2)	事業計画指針
売上高	4,976	2,660	6,000
営業利益	260	▲ 2,147	612
経常利益	244	▲ 2,103	603
当期純利益	224	▲ 2,169	600

第3四半期決算の概要

代表取締役常務

片山 美紀

第3四半期 実績 (連結)

単位：百万円	Q3 17/3期	前四半期		前年同期	
		Q2 17/3期	Q to Q	Q3 16/3期	Y to Y
売上高	677 100.0%	698 100.0%	▲ 21 ▲3.1%	911 100.0%	▲ 234 ▲25.7%
売上原価	662 97.8%	523 74.9%	138 26.5%	1,374 150.9%	▲ 712 ▲51.8%
売上総利益	14 2.2%	175 25.1%	▲ 160 ▲91.5%	▲ 463 ▲50.9%	478 -
販売費及び一般管理費	748 110.6%	460 65.9%	288 62.6%	816 89.6%	▲ 68 ▲8.4%
営業利益	▲ 733 ▲108.4%	▲ 285 ▲40.8%	▲ 448 -	▲ 1,280 ▲140.5%	546 -
経常利益	▲ 717 ▲106.0%	▲ 282 ▲40.5%	▲ 434 -	▲ 1,277 ▲140.2%	560 -
四半期純利益	▲ 737 ▲108.9%	▲ 285 ▲40.9%	▲ 451 -	▲ 1,432 ▲157.1%	695 -

バランスシート (連結)

単位：百万円	Q3 17/3期	前四半期		前年同期	
		Q2 17/3期	Q to Q	Q3 16/3期	Y to Y
流動資産	4,213	4,438	▲224	5,543	▲1,329
現金及び預金	2,640	3,075	▲435	3,354	▲713
売掛金	1,234	1,030	203	1,602	▲368
商品等	241	238	3	301	▲59
繰延税金資産	176	219	▲43	218	▲42
その他流動資産	556	209	347	395	161
貸倒引当金	▲635	▲334	▲300	▲329	▲305
固定資産	1,471	1,417	53	1,485	▲14
有形固定資産	236	255	▲18	298	▲61
無形固定資産	1,107	1,034	72	1,029	77
投資その他	127	128	▲0	157	▲29
繰延資産	11	8	2	-	11
資産合計	5,696	5,864	▲167	7,029	▲1,332
流動負債	2,829	2,170	658	2,749	79
買掛金	313	134	178	414	▲101
前受収益	94	96	▲1	71	23
借入金	1,609	1,503	106	1,801	▲192
その他流動負債	811	436	374	461	350
固定負債	267	400	▲133	991	▲723
負債合計	3,096	2,571	524	3,740	▲643
純資産	2,599	3,292	▲692	3,288	▲688
負債純資産合計	5,696	5,864	▲167	7,029	▲1,332

キャッシュ・フロー計算書（連結）

単位：百万円	Q3 17/3期	前四半期		前年同期	
		Q2 17/3期	Q to Q	Q3 16/3期	Y to Y
営業活動による キャッシュ・フロー	▲339	▲165	▲173	▲73	▲265
投資活動による キャッシュ・フロー	▲191	▲62	▲129	▲87	▲104
財務活動による キャッシュ・フロー	▲151	1,018	▲1,170	▲196	44
現金及び現金同等物に係る 換算差額	53	▲7	61	7	45
現金及び現金同等物の増減額	▲629	782	▲1,412	▲349	▲279
現金及び現金同等物の期首残高	1,986	1,203	782	2,614	▲627
現金及び現金同等物の期末残高	1,357*	1,986	▲629	2,265	▲907

*キャッシュフローステートメントでは定期預金1,282百万円が含まれていません。貸借対照表における現金及び現金同等物2,640百万円との差額は、この定期預金によるものです。

業績予測の下方修正

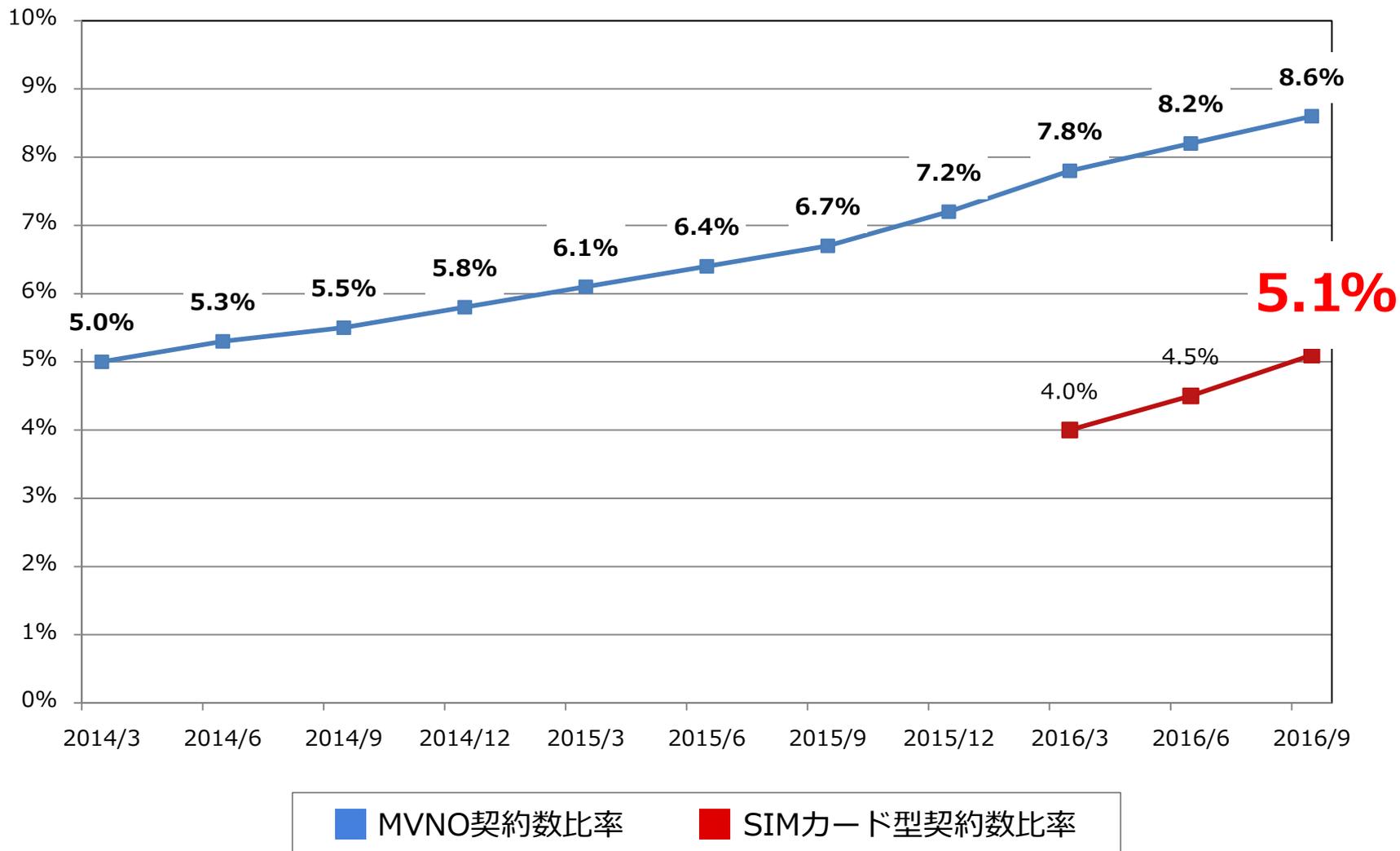
(百万円)	2017年3月期	
	期初業績予測 (2016.4.27)	修正業績予測 (2017.2.2)
売上高	4,976	2,660
営業利益	260	▲ 2,147
経常利益	244	▲ 2,103
当期純利益	224	▲ 2,169

ソフトバンクとの相互接続遅延 による主な影響

- ① ソフトバンクMVNO SIM発売の遅れ
- ② 販売パートナーナ開拓の遅れ
- ③ デュアル・モジュール・ルータ発売の遅れ

現在の取り組み

移動体通信の契約数に占めるMVNO契約数比率の推移



(出典:総務省 平成28年度第2四半期(9月末)の電気通信サービスの契約数及びシェア)

MVNO SIMの潜在需要

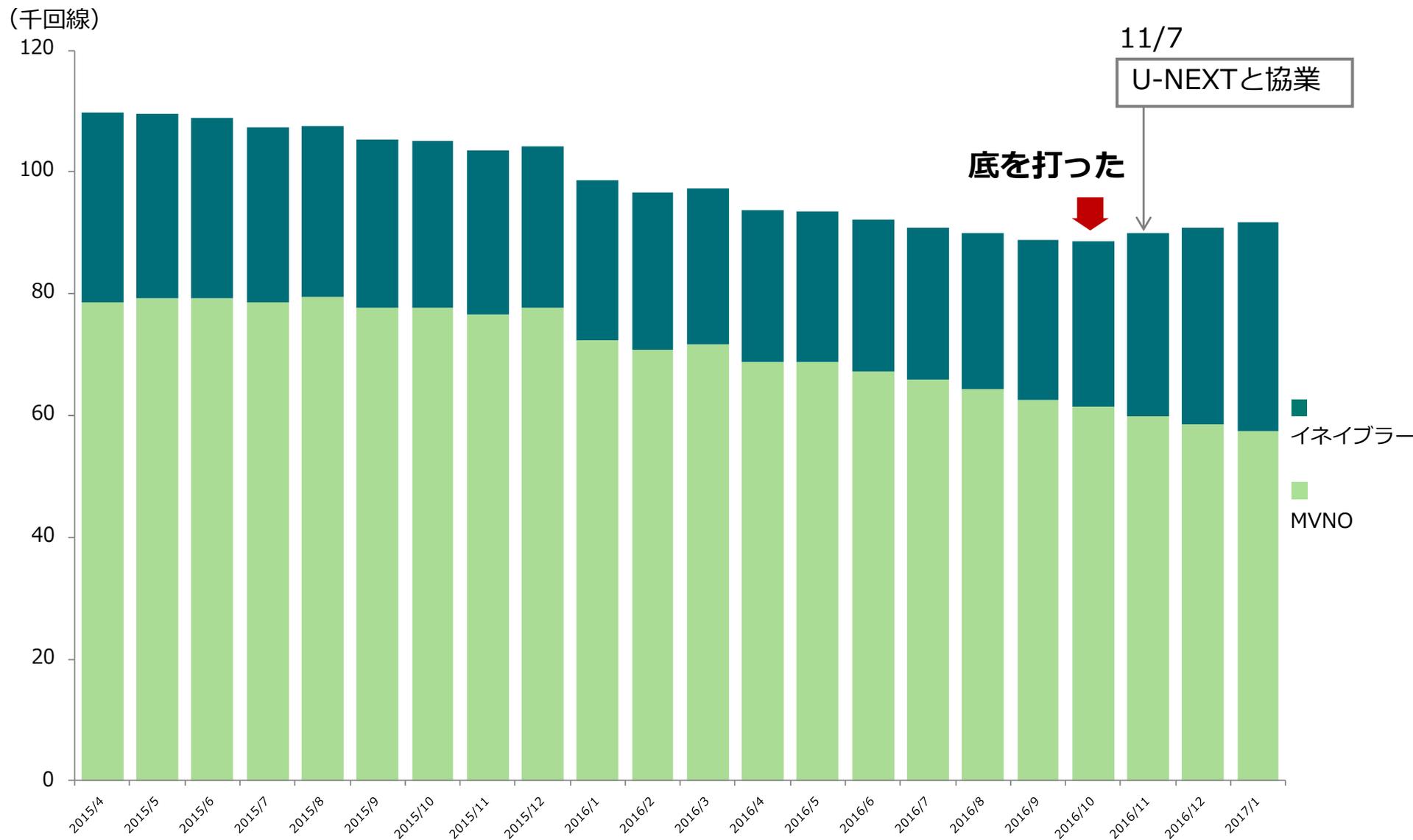
	au	ソフトバンク	参考 (ドコモ)
回線契約数	4,723万	3,936万	7,294万
×			
スマートフォン比率(推定)	約65%	約70%	約65%
↓			
MVNOの潜在契約数	3,070万	2,755万	4,741万
MVNOの現契約数	28万	0	734万
ドコモのMVNO浸透率を仮定	15.5%	15.5%	15.5%
↓			
ドコモと同じMVNO浸透率を 想定した場合のMVNO契約数	475万	427万	

U-NEXTとのパートナーシップ

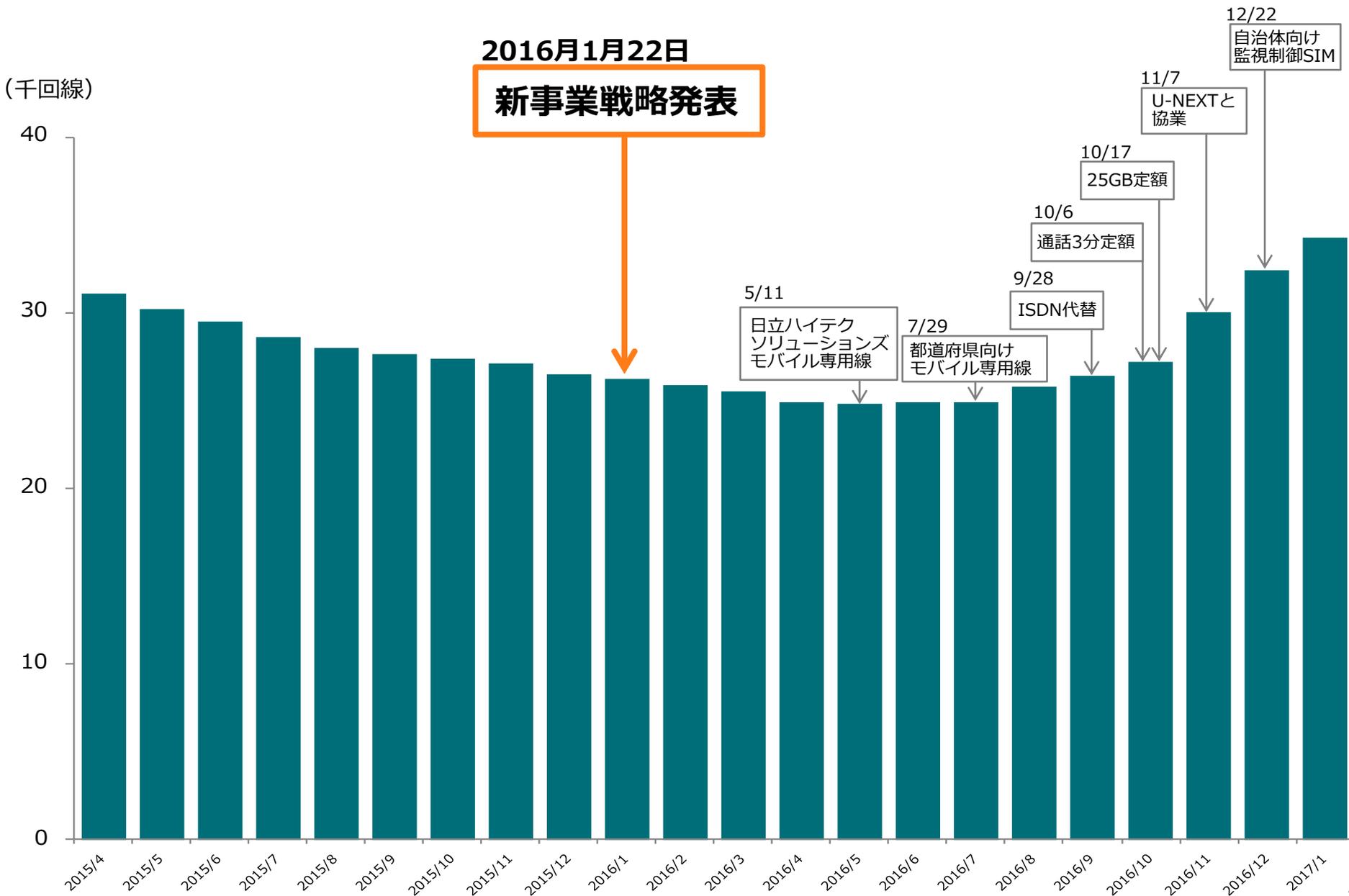


月額課金ベースは2016年10月が底

月額課金SIM回線数の内訳



イネイブラーとしての月額課金SIM





2017年1月25日 合併会社設立

Y.U-mobile株式会社

<Y.U-mobile株式会社 代表取締役社長 二宮 康真 様のコメント>

日本通信株式会社の設備を利用したサービスを広く展開し
競争が激化する MVNO 業界を勝ち抜き、魅力的で快適な
インターネットサービスの利用促進に貢献してまいります



シェアをとる

Q & A